

希 望 の 丘

平成31年1月8日 文責 校長 田口浩幸

「つなぐ3学期」に向けて

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、よい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年もどうか皆様方の温かい御支援・御協力をいただきますようよろしくお願いいたします。



さて、上の写真は本校玄関に飾った門松としめ縄です。この門松は、平戸松浦藩の伝統を守り、椎の木を使っています。ところで、平戸の門松になぜ椎の木を使うようになったかについては、親からは次のように伝え聞いていました。

昔平戸の殿様が敵に攻められ、福岡まで逃げなければならなくなった。逃がっている間に正月が来たが、大宰府の近くで梅の木を切ることが禁止されていて、代わりに椎を使って門松を作らなければならなくなり、新年を迎えた。それ以来、この苦境と悔しさを忘れないために、藩内では梅ではなく椎を門松に入れることになった。(ネットで調べたところ、松の代わりに椎を使ったと書いてあり、私の記憶違いか、父より上の先祖の伝承が間違っていたのかも知れません。ただ、私の住む草積地区では梅ではなく椎を使います。)

毎年、正月に向けて門松を準備する度に、この話を思い出し、伝統が脈々とつながっていることを感じます。

ところで、学校にとっての1月は1年のはじめではありますが、3学期の開始という意味で大切です。次年度に向けこれまでの伝統を受け渡す大切な学期です。学校の伝統は卒業生から在校生へしっかりと受け継がれ、譲り渡されていかなければなりません。この3学期は卒業生から在校生へしっかりと伝統を受け継ぎ、つないでいてもらいたいと思います。

子供たち一人一人の成長についても同じです。1年1年成長を振り返り次の成長に向かって意欲を高め、気持ちをつなげていくことでさらなる成長につながります。

この3学期、子供たちの成長をしっかりと確認し

次年度へつなげていける学期(「つなぐ3学期」)にしたいと思います。皆様方には引き続き御支援・御協力いただきますようよろしくお願いいたします。

生月島縦断駅伝大会

元旦恒例の生月島縦断駅伝大会が行われ、5、6年生の中から選手として15名がエントリーし12名が、沿道からの声援を受けて、一生懸命走りました。

今年は、11月末から監督の谷本PTA会長と6年保護者の田中さんが始業前に学校においてになり、子供たちの練習のお世話もしていただきました。おかげで、子供たち一人一人がとてもしよい走りをする事ができました。たいへんお疲れさまでした。



- 1区 竹田青良、 富山啓聖
- 2区 山本海利
- 3区 花田大翔、 田口怜聖
- 4区 田中亜美、 吉田朱里
- 5区 田中悠盛、 田淵結羽
- 6区 中野達也、 神田珠優、 池田竜盛
- 補欠 神田麻妃、 永田璃紗、 藤田望愛

1月 主な行事

- 1日(木) 【祝日】元日
生月島縦断駅伝大会
- 8日(火) 始業式
- 11日(金) 書初め大会
*書初め展(15日~18日)
- 12日(土) 漢字検定
- 14日(月) 【祝日】成人の日
- 17日(木) 3年生研究授業
- 18日(金) 授業参観・学級懇談
学校保健委員会
- 25日(金) 山田小交流会(6年生)
- 29日(火) 給食集会
スマイル給食・スマイル遊び

*学校だよりはHPにも載せています。[平戸市立生月小学校](http://www.city.hirado.nagasaki.jp/kurashi/school/ikitsuki/)で検索してください。

生月小学校 HP→<http://www.city.hirado.nagasaki.jp/kurashi/school/ikitsuki/>